

いのちの授業

～私ってすごい！自分が好き！～

12月18日(水)に4年生と2年生が保護者と一緒に「えがおのたまご」さんによる「いのちの授業」を受けました。講師は、助産師・看護師・保育士である佐間田先生とスタッフ2名でした。

4年生では、体と心の変化について学習しました。体の変化は、大人になって命をつなぐためのバージョンアップなのだと学びました。心の変化では「心が大人とは？」ということかを考えました。そして、たくさん悩むことが大切だと学びました。ゲーム「ホメホメシャワー」では全員がいいところがあることに気づき、自分を好きにならないと人を好きになれないことを確認しました。

2年生では、「命って何？」と命について考えました。そして、命は奇跡の出会いで他人と比べる必要がなく、一人ひとりが奇跡であることを確認しました。また、人形劇、産道体験、新生児モデル人形抱っこを通して、赤ちゃんがたくさんの人に助けられてきたことを実感し感謝していました。

最後に保護者から手紙をプレゼントされて、改めて保護者の愛情を感じるとともに、人は支え合いながら生きていることを学ぶことができました。

